

バックアップサービス 利用マニュアル

株式会社さくらケーシーエス
データセンター

2023年3月

【目次】

1.	はじめに	1
2.	サービスご利用の流れ	2
3.	ログインページ	3
3.1.	アクセス方法	3
4.	メインページ	4
4.1.	画面構成	4
5.	日本語の設定	4
5.1.	日本語の設定	4
6.	ソース（バックアップ対象仮想マシン）の確認	6
6.1.	ソースの登録の確認	6
6.2.	バックアップ準備の依頼方法	7
7.	バックアップジョブ作成	8
7.1.	バックアップジョブを作成します。	8
7.2.	バックアップポリシーの種類	13
8.	バックアップジョブの確認	14
8.1.	バックアップジョブの実行結果確認	14
9.	ファイルリストア	16
9.1.	ファイルリストア（ファイル/フォルダー単位リストア）の流れ	16
9.2.	ファイルリストア	16
10.	臨時バックアップの取得	23
10.1.	臨時バックアップの取得の流れ	23
10.2.	バックアップジョブを実行します。	23
11.	取得したバックアップの保存期間変更方法・削除方法	26
11.1.	バックアップの保存期間変更方法・削除方法	26
12.	バックアップジョブを修正する	29
12.1.	バックアップジョブ編集画面の表示	29
12.2.	バックアップ対象仮想マシンの追加・削除	30
12.3.	バックアップジョブ名を変更する	31
12.4.	バックアップポリシーを変更する	31

12.5.	バックアップ開始時刻を変更する.....	32
12.6.	アラートメールを設定する.....	33
12.7.	アラートメールのサンプル.....	35
12.8.	変更したバックアップジョブの保存.....	36
13.	バックアップ容量の確認.....	37
13.1.	バックアップジョブが取得したバックアップ容量を確認する.....	37

1. はじめに

本書では弊社さくら UTOPIA クラウド IaaS サービス（IaaSⅢ）にて、バックアップサービスをご契約されているお客様が、バックアップの設定、バックアップからファイルの復旧(ファイルリストア)をご利用頂く為の、基本的な操作方法について説明しております。

ご利用環境につきましては、下記記載ブラウザの最新および以前のメジャー リリースと互換性があります。

- ・Google Chrome
- ・Mozilla Firefox
- ・Microsoft Edge（Chromium 版）

なお、各ブラウザがページ内を自動翻訳する機能がありますが、翻訳すると正しく操作できない場合がありますので、本サイト内では自動翻訳せず、「5.日本語の設定」をご利用ください。

本書内の表記法について

本書では以下の表記法を使用しております。

- 下線 … 操作の際に実際に入力する項目を意味します。
- [] … 操作の際にクリックするリンク・ボタンを意味します。
- [] … 本書に記載されている別章を意味します。
また、画面名やダイアログ名、参照する場所などを示す場合も
鍵カッコ（「」）で囲んであらわします。
- 『』 … 本紙以外の資料を意味します。

2. サービスご利用の流れ

サービスをご利用になる際の手順は、以下のようになります。

ステップ	内容
1.仮想マシンの作成	使用する仮想マシンを作成します。
2.ソース（バックアップ対象仮想マシン）の確認	バックアップサービスで作成した仮想マシンが認識されていることを確認します。 （詳細は、「6. ソース（バックアップ対象仮想マシン）の確認」をご参照ください。）
3.バックアップ準備依頼	メールにてバックアップ準備を依頼します。 （詳細は、「6.2. バックアップ準備の依頼方法」をご参照ください。）
4.バックアップジョブ作成	バックアップジョブを作成します。 （詳細は、「7. バックアップジョブ作成」をご参照ください。）
5.バックアップジョブの確認	バックアップが出来たことを確認します。 （詳細は、「8. バックアップジョブの確認」をご参照ください。）
6.ファイルリストア	必要に応じて、バックアップからファイルをリストアします。 （詳細は、「9. ファイルリストア」をご参照ください。）

※バックアップサービスのディスク利用料が不足している場合、バックアップが取得できません。

※フルリストアが必要な場合は【サービス開始のお知らせ】に記載のサービス窓口までご連絡ください。

3. ログインページ

3.1. アクセス方法

【【IaaSⅢ】お客様設定情報】に記載しております【バックアップ・リストア操作画面(COHESITY)情報】の URL を確認し、Web ブラウザにてアクセスしてください。

ログインページ URL にアクセスすると、以下のログインページが表示されます。

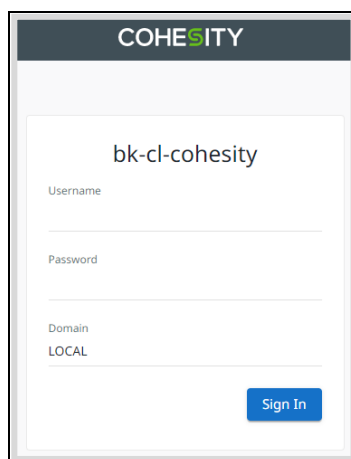


図 3.1.1 ログインページ

【バックアップ・リストア操作画面(COHESITY)情報】に記載のユーザー名とパスワードとドメインをそれぞれ、UserName、Password、Domain を入力し、[Sign in]をクリックします。

[Sign in]をクリック後、以下のメッセージが表示された場合は、ユーザー名、又はパスワードの入力に誤りがあります。

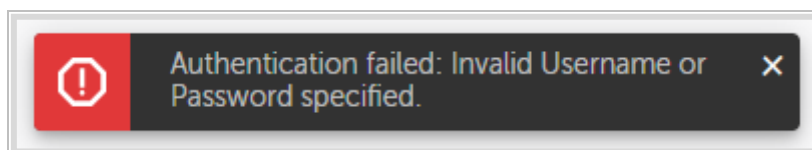


図 3.1.2 ユーザー名・パスワードエラー

- ・ ご利用ユーザー名・パスワードが間違えていないか、ご確認ください。
- ・ キーボードの NumLock キー、CapsLock キーが ON になっていないか、ご確認ください。

4. メインページ

4.1. 画面構成

ログイン後には、以下のメインページが表示されます。

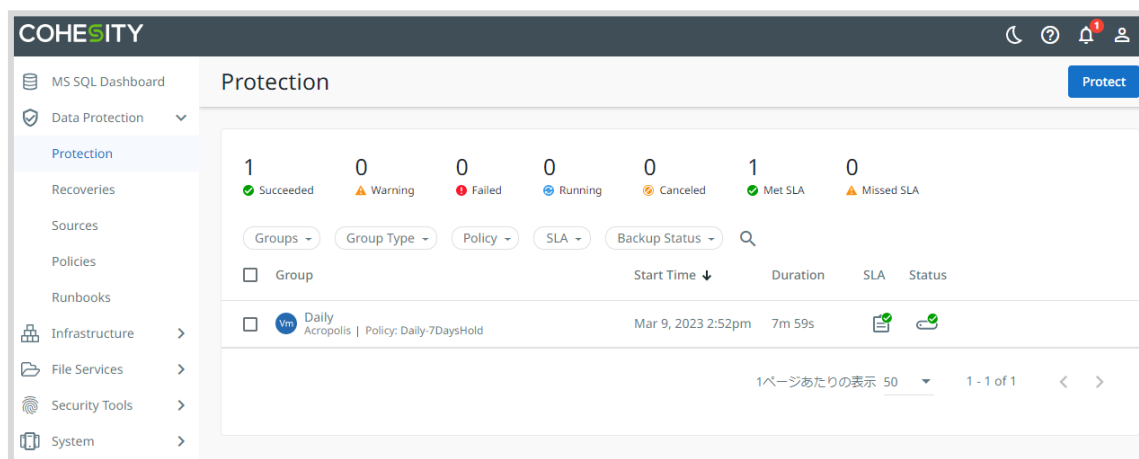


図 4.1.1 メインページ

5. 日本語の設定

5.1. 日本語の設定

- ① 右上の[]をクリックし、[User Settings]を開きます。

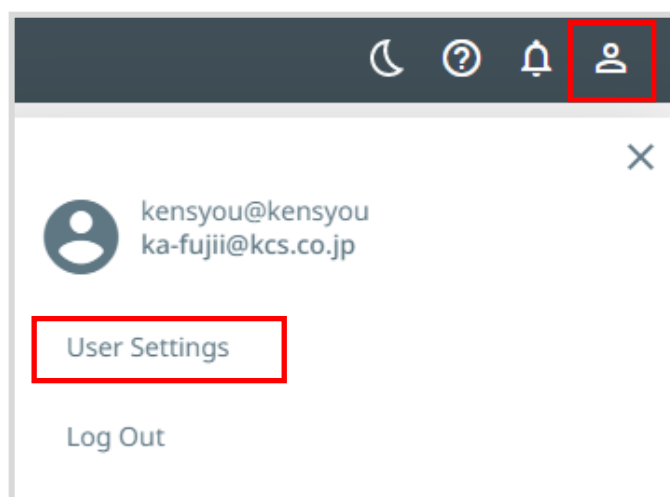


図 5.1.1 User Settings

- ② [Language]をクリックし、[Japanese (JP)]を選択し、[Save Changes]をクリックします。

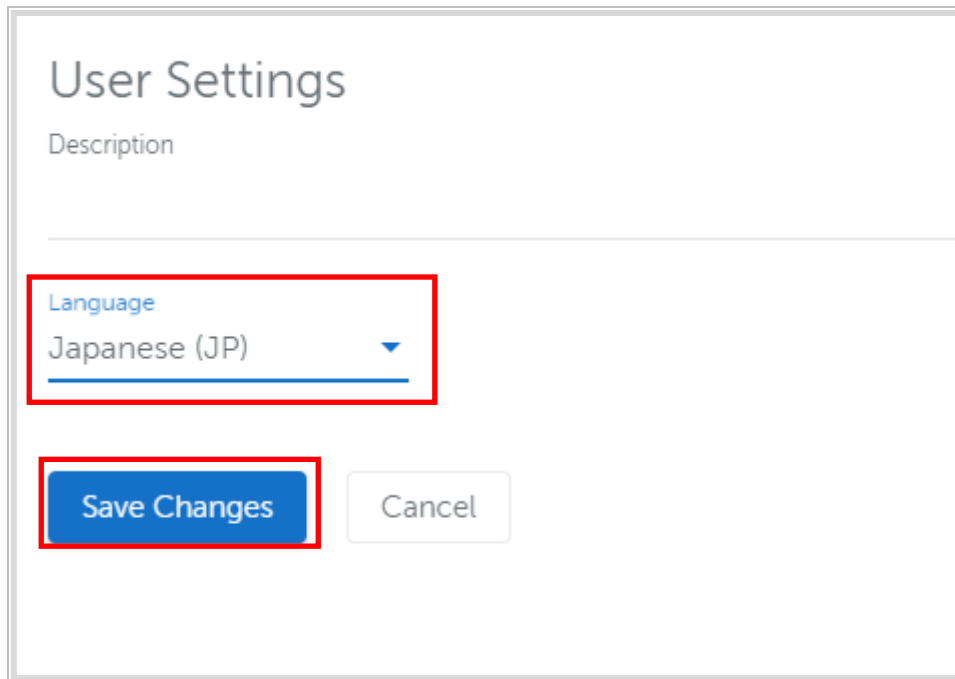


図 5.1.2 User Settings

- ③ 項目が日本語になっていれば、完了です。

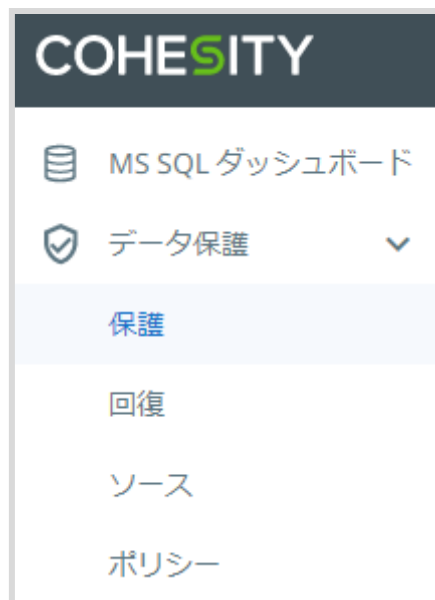


図 5.1.3 User Settings

6. ソース（バックアップ対象仮想マシン）の確認

バックアップジョブを作成するには、ソース（バックアップ対象の仮想マシン）がシステム側にて事前に登録されている必要があります。※登録されていない場合は、「6.2. バックアップ準備の依頼方法」をご確認ください。

6.1. ソースの登録の確認

- ① 左上の[データ保護]から[ソース]をクリックします。

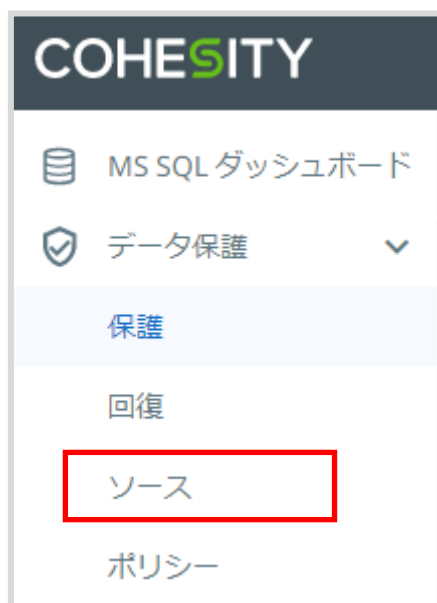


図 6.1.1 ソースの確認

- ② Acropolis の下にある[HBNTNX-Cluster01]or[AFNTNX-Cluster01]をクリックします。
 - ・HDD ストレージの場合：HBNTNX- Cluster01
 - ・SSD ストレージの場合：AFNTNX- Cluster01



The image shows a table titled 'Acropolis (2)' with a 'Vm' icon. The table has five columns: 'ソース', '保護', '保護サイズ', 'サイズ合計', and '最終更新'. Two rows are visible, both highlighted with a red rectangle: 'AFNTNX-Cluster01' and 'HBNTNX-Cluster01'.

ソース	保護	保護サイズ	サイズ合計	最終更新
AFNTNX-Cluster01	いいえ	0 Bytes	50 GiB	2 hours ago
HBNTNX-Cluster01	いいえ	0 Bytes	50 GiB	4 hours ago

図 6.1.2.1 Cluster の選択



図 6.1.3.2 Cluster の選択

- ③ [すべてのオブジェクト]をクリックし、一覧に対象の仮想マシンが表示されていれば、ソース（仮想マシン）は登録されています。※登録されていない場合は、「6.2. バックアップ準備の依頼方法」をご確認ください。



図 6.1.4 ソース（仮想マシン）の確認

6.2. バックアップ準備の依頼方法

新規に仮想マシンを作成した場合、すぐにバックアップ設定をすることができません。仮想マシンが出来ましたら、メールにてバックアップ準備をご依頼ください。

宛先	hosting@kcs.co.jp
件名	バックアップ準備依頼
本文	<p>下記仮想マシンのバックアップの準備を依頼します。</p> <p>会社名： 担当者名： お客様業務コード： IP アドレス： コンピュータ名：</p>

依頼頂きましたら、弊社にてバックアップの準備を行います。準備が出来ましたらご連絡致しますので、バックアップジョブを登録してください。

7. バックアップジョブ作成

7.1. バックアップジョブを作成します。

- ① 左上の[データ保護]から[保護]をクリックします。

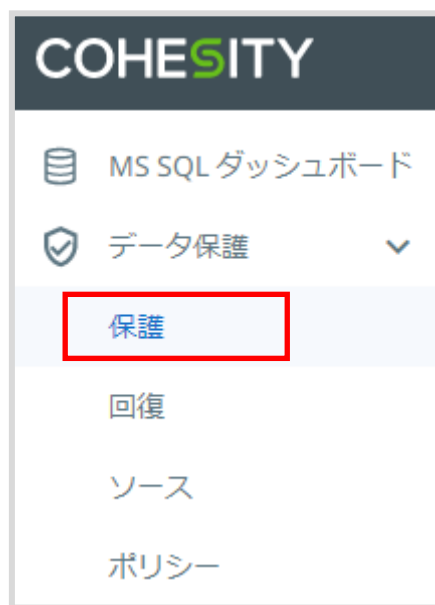


図 7.1.1 バックアップを設定

- ② 右上の[保護]をクリックします。

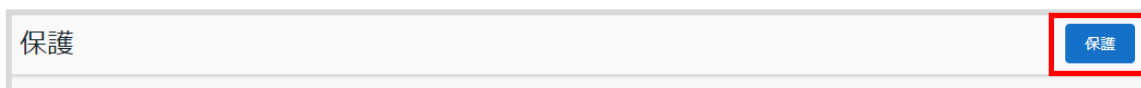


図 7.1.2 バックアップを設定

- ③ [仮想マシン]をクリックします。

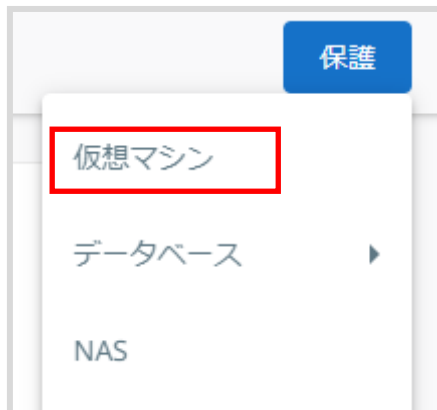


図 7.1.3 仮想サーバーの追加

- ④ [オブジェクトを追加]をクリックします。



図 7.1.4 オブジェクトの追加

- ⑤ [登録済みソース]をクリックし、Cluster を選択します。
- ・HDD ストレージの場合：HBNTNX- Cluster01
 - ・SSD ストレージの場合：AFNTNX- Cluster01
- バックアップする仮想マシンをチェックし、[続行]をクリックします。



図 7.1.5 仮想マシンを選択

- ⑥ [保護グループ]をクリックし、任意の名前（バックアップ名）を入力します。
- 例) IXX40-Daily ※IXX40 は【IaaSⅢ】お客様設定情報】のお客様業務コードです。




図 7.1.6 バックアップ名の入力

- ⑦ [ポリシー]をクリックし、バックアップを行うポリシーを選択し、[詳細オプション]をクリックします。
 ポリシーの種類につきましては「7.2. バックアップポリシーの種類」をご確認ください。
 ※推奨ポリシー：Daily-7DaysHold（1日に1回取得の7日保管）



図 7.1.7 ポリシーの選択

- ⑧ 画面をスクロールさせ、開始時間の右側[]をクリックします。

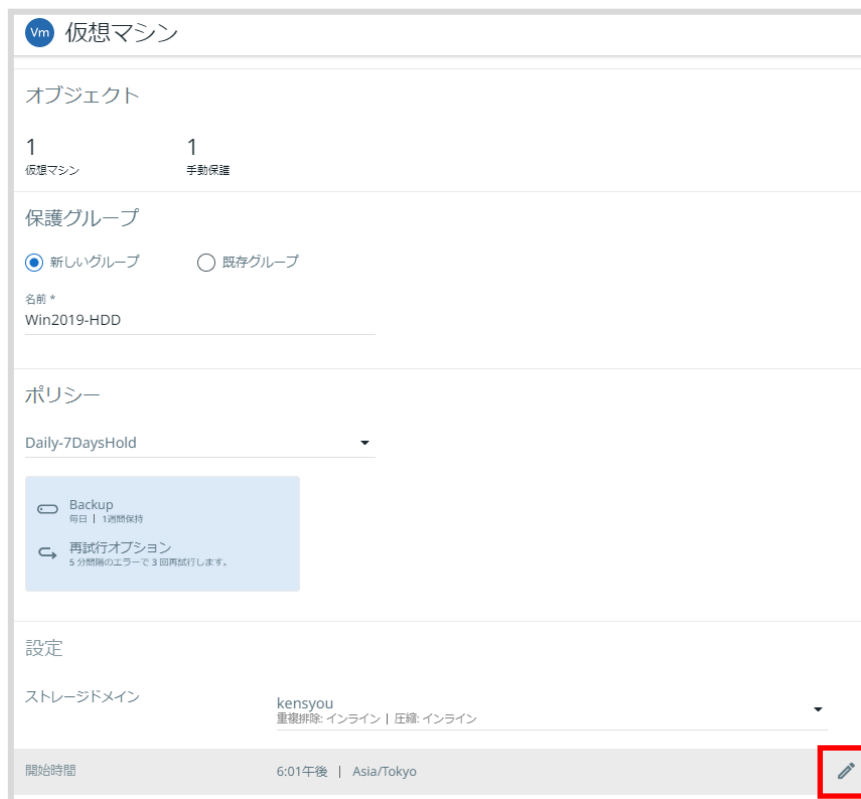


図 7.1.8 開始時間を変更

- ⑨ [時間]にバックアップ取得時間を入力し、右の [×]をクリック。

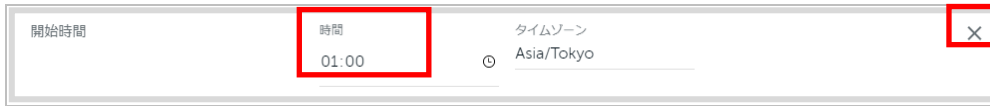


図 7.1.9 開始時間を設定

- ⑩ [開始時間]にバックアップ取得時間が反映されていることを確認し、[保護]をクリック。

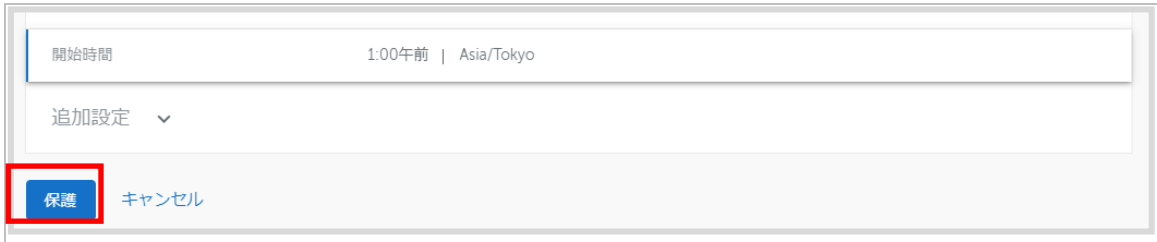


図 7.1.10 開始時間を確認

- ⑪ 一覧にジョブが表示されていれば、バックアップの設定が完了です。
登録した時間に、バックアップがされていることを確認してください。



1	0	0	0	0	1	0
成功	警告	失敗	実行中	キャンセル	SLA適合	SLA不適合
グループ	グループの種類	ポリシー	SLA	バックアップステータス	検索	
<input type="checkbox"/>	グループ		開始時間 ↓	実行時間	SLA	ステータス
<input type="checkbox"/>	Win2019-HDD Acropolis ポリシー: Daily-7DaysHold			-		

図 7.1.11 バックアップを設定

7.2. バックアップポリシーの種類

バックアップ時に設定できるポリシーは以下の通りです。

ポリシー名	内容
Daily-7DaysHold	毎日 1 回、指定の時間にバックアップを取得します。 バックアップの保存期間は「7 日間」です。
Weekly-21DaysHold	毎週 1 回、水曜日の指定の時間にバックアップを取得します。 バックアップの保存期間は「21 日間」です。
Monthly-31DaysHold	毎月 1 回、第 1 週水曜日の指定の時間にバックアップを取得します。 バックアップの保存期間は「31 日間」です。

また、遠隔地バックアップをご契約の場合、追加で以下のポリシーが利用可能です。

ポリシー名	内容
Daily-7DaysHold-DR	毎日 1 回、指定の時間にバックアップを取得します。 バックアップ取得後、弊社遠隔バックアップ拠点にもデータが保管されます。 バックアップの保存期間は「7 日間」です。
Weekly-21DaysHold-DR	毎週 1 回、水曜日の指定の時間にバックアップを取得します。 バックアップ取得後、弊社遠隔バックアップ拠点にもデータが保管されます。 バックアップの保存期間は「21 日間」です。
Monthly-31DaysHold-DR	毎月 1 回、第 1 週水曜日の指定の時間にバックアップを取得します。 バックアップ取得後、弊社遠隔バックアップ拠点にもデータが保管されます。 バックアップの保存期間は「31 日間」です。

※注意※

バックアップジョブを停止しても、バックアップの保存期間を過ぎるとバックアップデータが利用できなくなります。

指定のバックアップの保存期間を延長する場合は「11.取得したバックアップの保存期間変更方法・削除方法」にてバックアップ保存期間を延長ください。

なお、Weekly の曜日、Monthly の週・曜日を変更したい場合、お手数ですが弊社お問い合わせ窓口までご相談ください。

8. バックアップジョブの確認

8.1. バックアップジョブの実行結果確認

左上の[データ保護]から[保護]をクリックします。

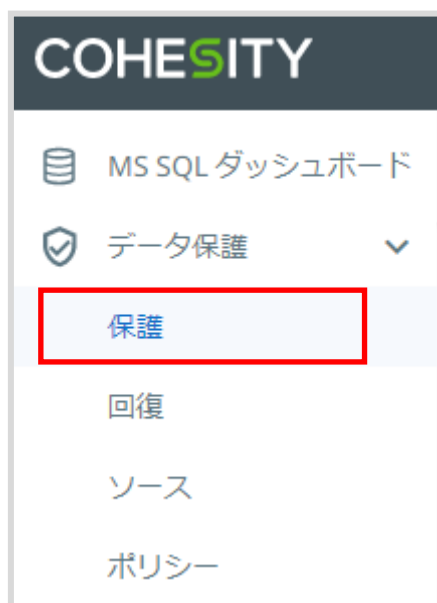



図 8.1.1 バックアップ確認

作成したジョブ（グループ名）のステータスを確認し[]であれば、正常に終了しています。






保護								
2	0	0	0	0	2	0		
成功	警告	失敗	実行中	キャンセル	SLA適合	SLA不適合		
グループ	グループの種類	ポリシー	SLA	バックアップステータス	開始時間	実行時間	SLA	ステータス
<input type="checkbox"/>	Win2019-HDD	Acropolis ポリシー: Daily-7DaysHold			Mar 9, 2023 6:02pm	7m		
<input type="checkbox"/>	Daily	Acropolis ポリシー: Daily-7DaysHold			Mar 9, 2023 4:55pm	5m 24s		

図 8.1.2 バックアップ確認

ステータスが[]の場合は、バックアップに失敗しています。
カーソルを[]に合わせて、失敗した原因を表示することができます。

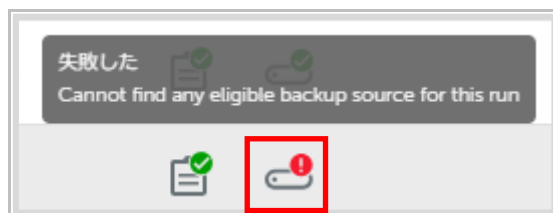


図 8.1.3 バックアップ確認

9. ファイルリストア

9.1. ファイルリストア（ファイル/フォルダー単位リストア）の流れ

ファイルリストアの流れについては下記の通りです。

- ① バックアップデータの選択。
 - ② リストアファイルをローカルディスクに保存。（ローカルディスク以外は指定できません。）
- フルリストアが必要な場合は【サービス開始のお知らせ】に記載のサービス窓口までご連絡ください。

9.2. ファイルリストア

- ① バックアップデータの選択手順は下記の通りです。左上の[データ保護]から[回復]をクリックします。

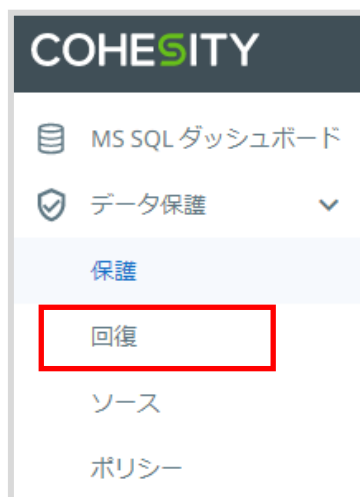


図 9.2.1 ファイルリストア

- ② 右上の[回復]をクリックし、[ファイルまたはフォルダー]をクリックします。



図 9.2.2 ファイルリストア

- ③ [参照]を選択し、[サーバーまたは保護ジョブ名で検索]に*を入力すると、バックアップしている仮想マシンが表示されます。



図 9.2.3 サーバーの検索



図 9.2.4 サーバーの検索

- ④ [リストア対象の仮想マシン]をクリックします。



図 9.2.5 仮想マシンの選択

- ⑤ バックアップされている仮想マシンのディレクトリが表示されます。



図 9.2.6 仮想マシンのディレクトリ表示

- ⑥ 右上のバックアップ日をクリックし、リストをクリックした後、リストア対象日を選択し、[適用] をクリックします。

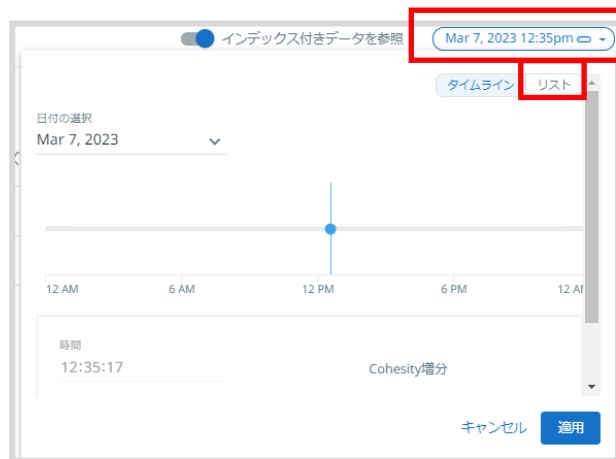


図 9.2.7.1 ファイルリストア

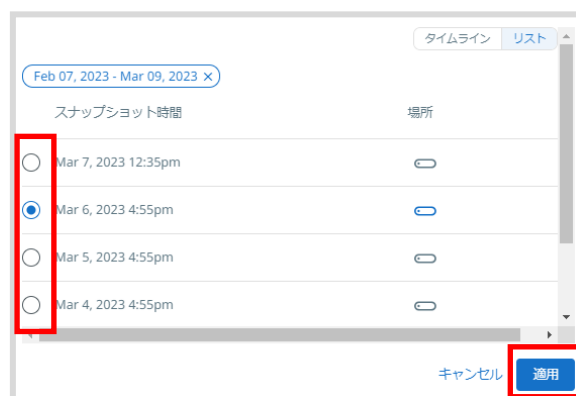


図 9.2.8.2 ファイルリストア

- ⑦ ディレクトリを辿って、リストアする[該当ファイル]を選択し、[保存]をクリックします。

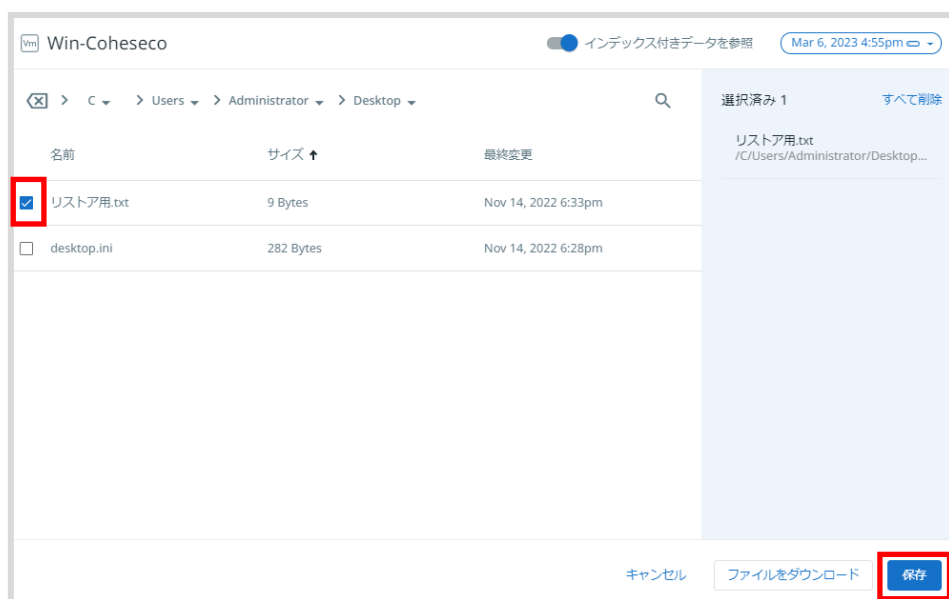


図 9.2.9 ファイルリストア

- ⑧ 右側にリストアする日時の対象ファイルが選択されていることを確認し、[ファイルのダウンロード]をクリックします。



図 9.2.10 ファイルリストア

- ⑨ リストア対象としてファイルを 1 つ指定している場合、ブラウザのダウンロード機能が表示されます。任意のフォルダー・ファイル名を指定しダウンロードして、リストアの完了です。

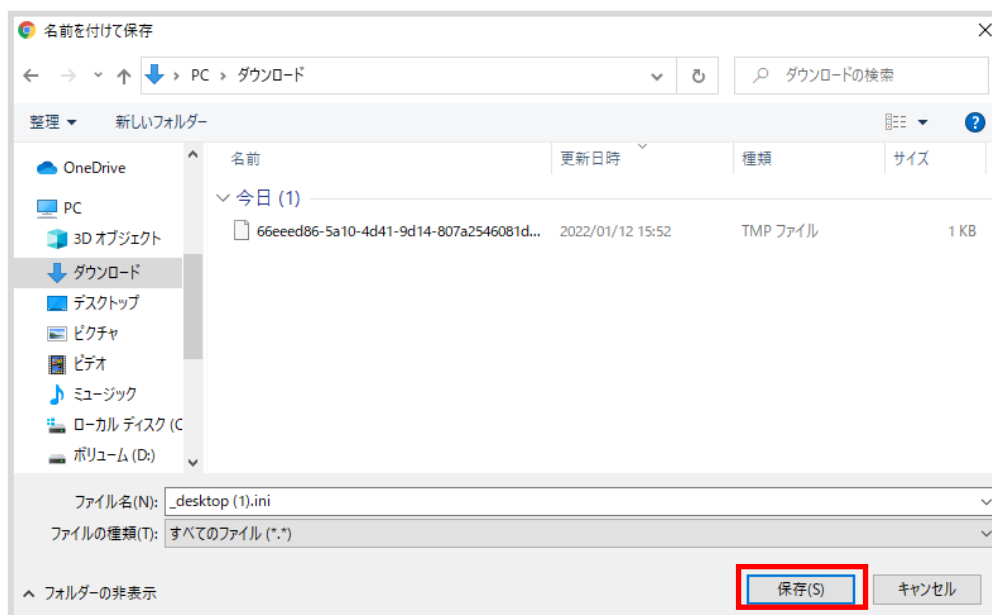


図 9.2.11 ファイルのダウンロード

⑩ 複数のファイルやフォルダーをリストアする場合、以下の画面が表示されます。

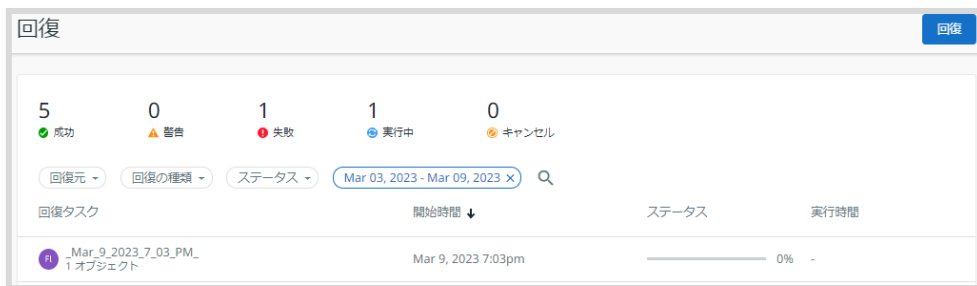


図 9.2.12 リストアファイル作成画面

しばらくして、ステータスが「成功」になりましたら準備完了です。
準備が完了しましたら、名前部分をクリックします。

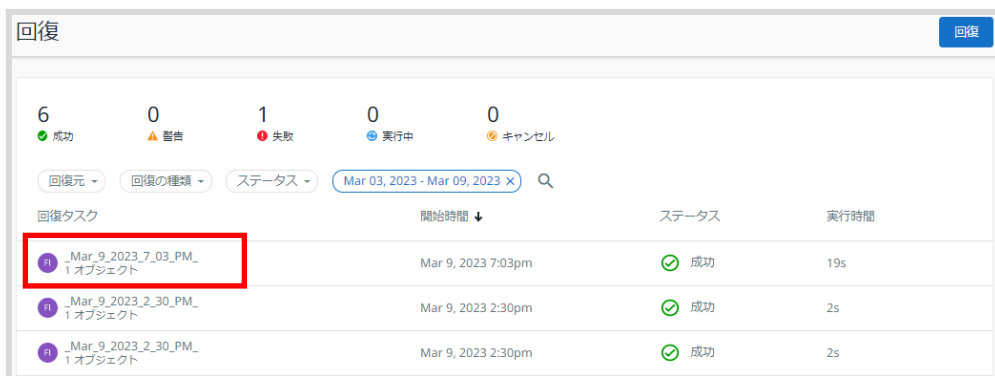


図 9.2.13 リストアファイル作成画面

※ リストアするファイル数・ファイルサイズが大きくなると準備に時間がかかります。この際、システムの仕様上ステータスの進捗が進まない場合がありますが、内部では動作しておりますのでそのままお待ちください。

- ⑪ 以下の画面が表示されます。[ファイルをダウンロード]をクリックします。

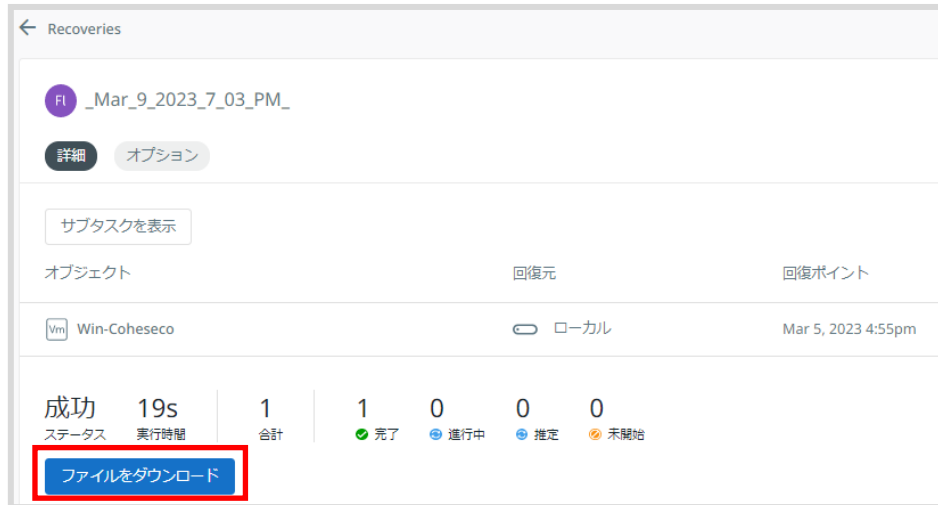


図 9.2.14 リストアファイル作成画面

- ⑫ ブラウザのダウンロード機能が表示されます。任意のフォルダー・ファイル名を指定し、ダウンロードし解凍します。

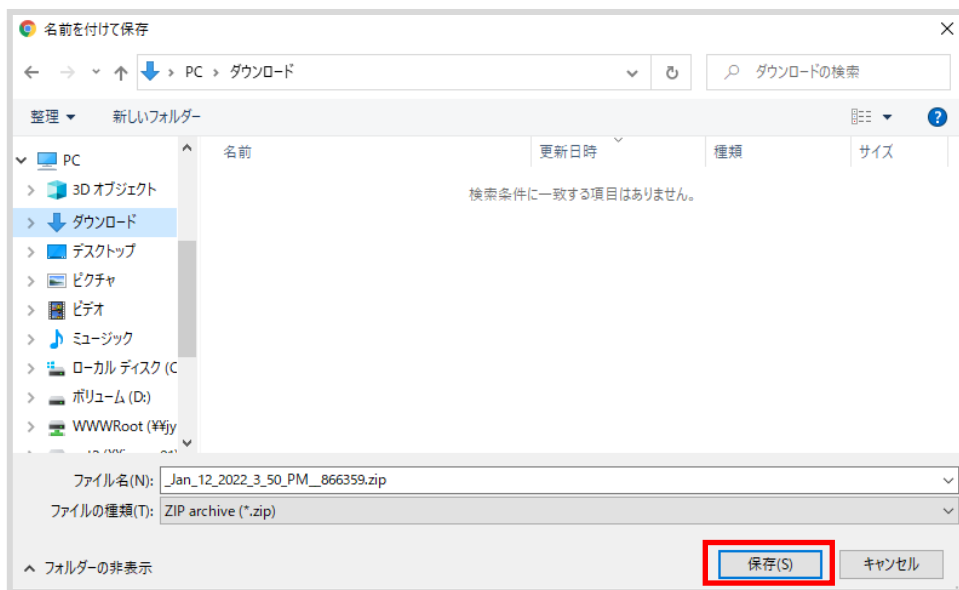


図 9.2.15 ファイルのダウンロード

※ダウンロードしたファイルを Windows 標準の解凍ソフトで解凍した場合、解凍後のファイル名が文字化けしている場合があります。このような場合は 7-zip 等の「UTF-8 に対応した解凍ソフト」を使用して解凍してください。

10. 臨時バックアップの取得

「7. バックアップジョブ作成」で作成したジョブを、臨時でリアルタイム実行する方法を説明します。

10.1. 臨時バックアップの取得の流れ

臨時バックアップの取得の流れについては下記の通りです。

- ① バックアップジョブの選択。
- ② 臨時バックアップの実行
※臨時バックアップを取得すると、その分のリソースを消費します。
ご契約リソース範囲内に収まるように調整をお願いします。

10.2. バックアップジョブを実行します。

- ① 左上の[データ保護]から[保護]をクリックします。

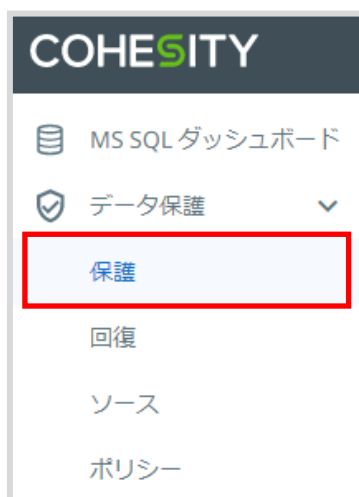


図 10.2.1 バックアップ確認

- ② バックアップしたいジョブ（グループ名）にマウスを合わせて、表示された縦三点リーダー[⋮]をクリックします。

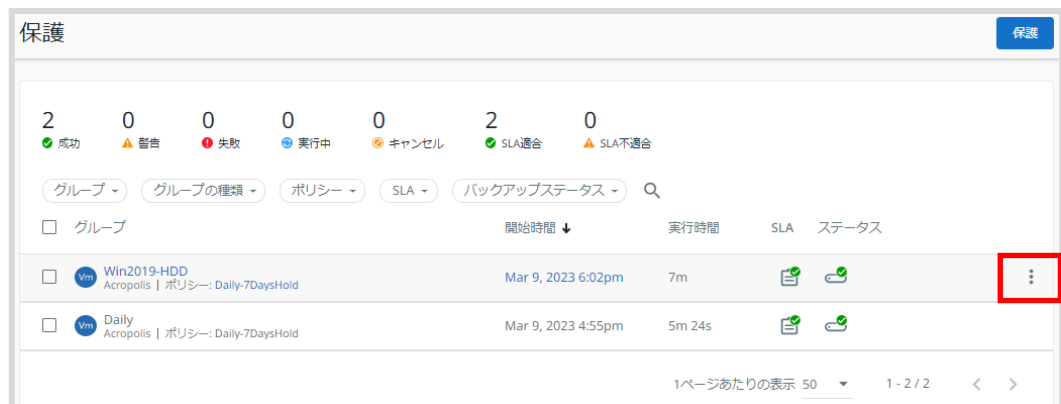


図 10.2.2 バックアップ確認

- ③ [すぐ実行]をクリックします。（まだ、バックアップは実行されません。）



図 10.2.3 バックアップ確認

- ④ [すぐ実行]をクリックします。



図 10.2.4 バックアップ設定

- ⑤ バックアップが開始されます。

<input type="checkbox"/>	グループ	開始時間 ↓	実行時間	SLA	ステータス
<input type="checkbox"/>	Win2019-HDD Acropolis ポリシー: Daily-7DaysHold	Mar 9, 2023 7:12pm	2s		

図 10.2.5 バックアップの実行ステータス

11. 取得したバックアップの保存期間変更方法・削除方法

取得したバックアップの保存期間を変更する方法、取得したバックアップの強制削除方法を説明します。

11.1. バックアップの保存期間変更方法・削除方法

- ① 左上の[データ保護]から[保護]をクリックします。

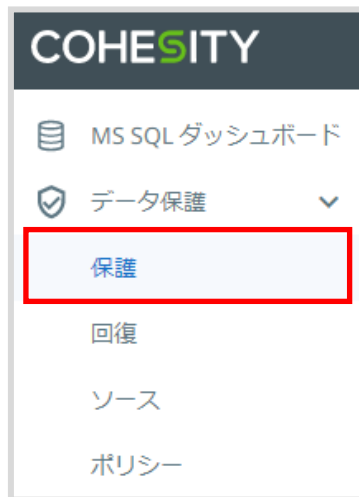


図 11.1.1 バックアップジョブの選択

- ② バックアップジョブをクリックします。

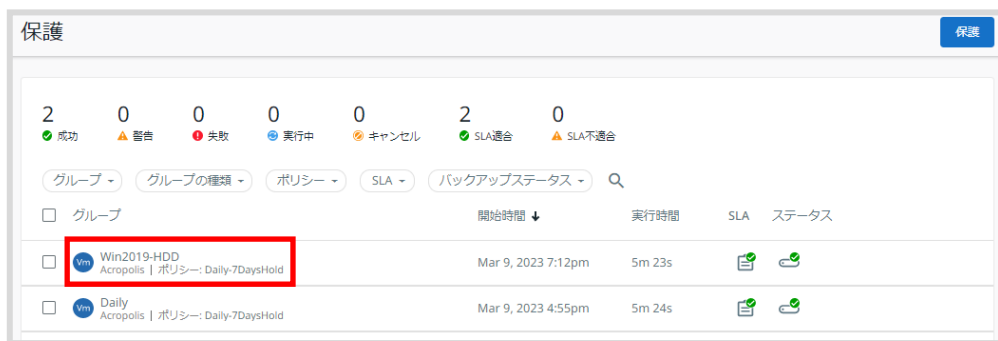


図 11.1.2 バックアップジョブの選択

- ③ 保存期間を変更したい・削除したいジョブ（グループ名）にマウスを合わせて、表示された縦三点リーダー[⋮]をクリックし、[実行を編集]をクリック。

開始時間	実行時間	バックアップの種類	データ読み取り	書き込みデータ	成功/エラー	SLA	ステータス
Mar 9, 2023 7:12pm	5m 23s	増分	0 Bytes	0 Bytes	1/0 オブジェクト		
Mar 9, 2023 6:02pm	7m	増分	9.6 GiB	1.8 MiB	1/0 オブジェクト		

図 11.1.3 ジョブの編集

- ④ 赤枠部分にこのバックアップデータの保存期間が表示されます。

実行を編集: Win2019-HDD

バックアップ

増分 ● 成功
データの有効期限が 3月 16, 2023 7:18午後 に切れます。

保存 キャンセル

図 11.1.4 保存期間

- ⑤ 編集をクリックし、オプションを編集でバックアップ期間を指定し、[保存]をクリックするとこのバックアップの保存期間が変更されます。



図 11.1.5 バックアップ期間の変更

延長	次の期間保持の日数分バックアップ期限を延長します。
短縮	次の期間保持の日数分バックアップ期限を短縮します。 ※現在日より前に変更できません。

- ⑥ 削除[🗑️]をクリックし、[保存]をクリックするとこのバックアップが削除されます。

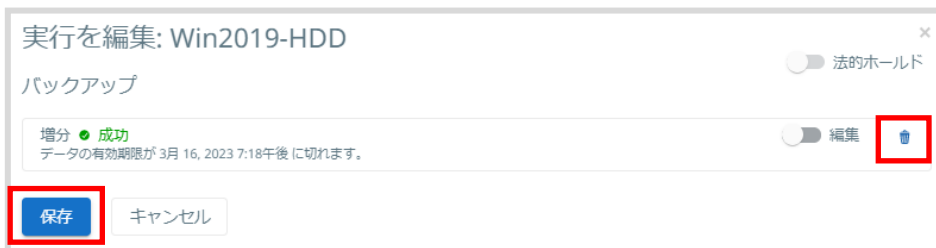


図 11.1.6 バックアップの削除

12. バックアップジョブを修正する

作成したバックアップジョブの設定を変更する方法について説明します。

なお、本項目では以下の内容を実行することができます。

- ・ バックアップ対象仮想マシンの追加・削除
- ・ バックアップジョブ名を変更する
- ・ バックアップポリシーを変更する
- ・ バックアップ開始時刻を変更する
- ・ アラートメールを設定する

12.1. バックアップジョブ編集画面の表示

- ① 既に作成しているジョブ（グループ名）にマウスを合わせて、表示された縦三点リーダー[⋮]をクリックし、[編集]をクリックします。



図 12.1.1 バックアップジョブ編集画面の表示

- ② 編集保護画面が表示されます。変更方法の詳細については 12.2～12.7 をご確認ください。また、説明が無い項目については変更しないようお願いいたします。

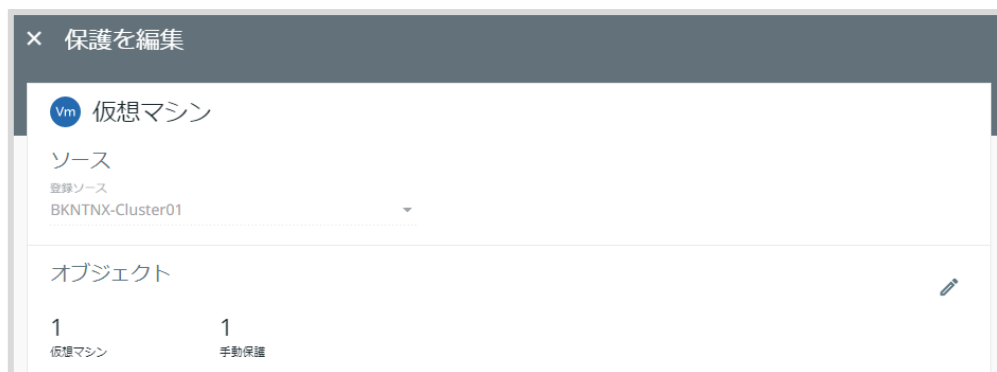



図 12.1.2 バックアップジョブ編集画面の表示

- ③ バックアップジョブの変更が終わりましたら、「12.8. バックアップジョブを保存する」をご確認ください。

12.2. バックアップ対象仮想マシンの追加・削除

バックアップジョブに、仮想マシンを追加・削除する方法について説明します。

- ① 編集保護画面でオブジェクトの右にある[]をクリックします。

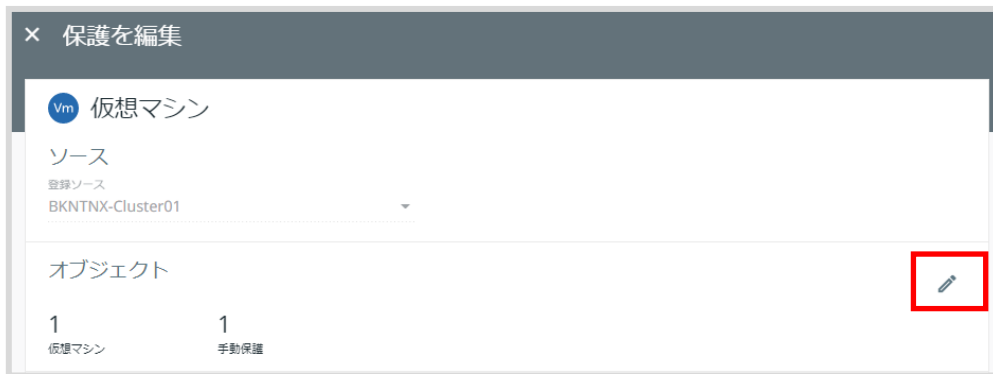


図 12.2.1 バックアップ対象仮想マシンの追加・削除

- ② 新たにバックアップする仮想マシンをチェックする。又は、バックアップしない仮想マシンのチェックを外し、[選択を保存]をクリックします。
※新規作成した仮想マシンが表示されていない場合は、「6.2. バックアップ準備の依頼方法」をご確認ください

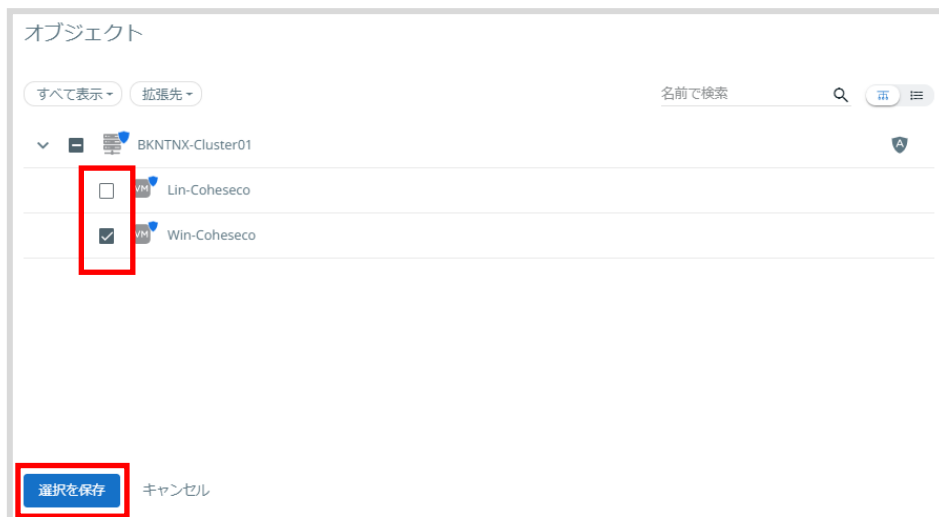


図 12.2.2 バックアップ対象仮想マシンの追加・削除

12.3. バックアップジョブ名を変更する

バックアップジョブの名前を変更する方法について説明します。

- ① 編集保護画面で保護グループにある[名前]をクリックし、変更します。

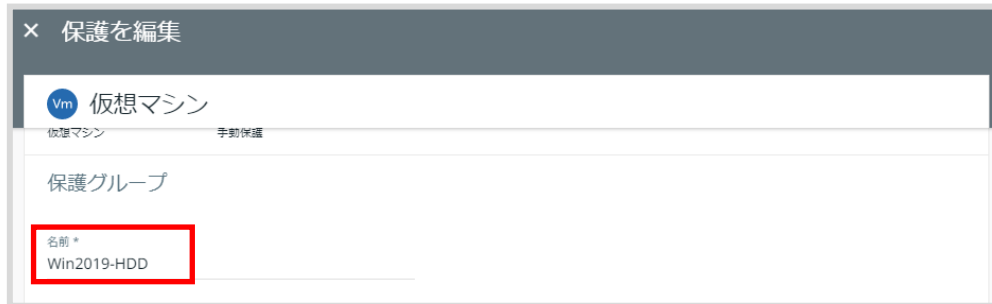


図 12.3.1 バックアップジョブ名を変更する

12.4. バックアップポリシーを変更する

バックアップジョブのバックアップ頻度（ポリシー）を変更する方法について説明します。

- ① 編集保護画面でポリシーをクリックし、変更します。
※選択できるポリシーの詳細については「7.2. バックアップポリシーの種類」をご確認ください。

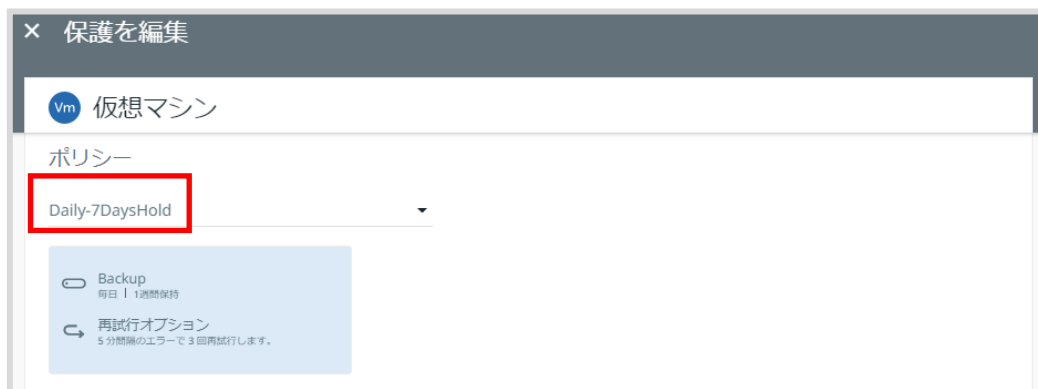


図 12.4.1 バックアップジョブ名を変更する

12.5. バックアップ開始時刻を変更する

バックアップジョブの開始時刻を変更する方法について説明します。

- ① 編集保護画面で開始時刻にある[時間]をクリックし、修正します。



図 12.5.1 バックアップ開始時刻を修正する

12.6. アラートメールを設定する

バックアップジョブの実行結果をメールで送信する方法について説明します。

メール送信設定をした場合、同じメール内容が弊社サービス担当者にも送信されています。予めご了承ください。

- ① 編集保護画面で追加設定の右にある[▼]をクリックします。



図 12.6.1 アラートメールを設定する

- ② [アラート]をクリックします。



図 12.6.2 アラートメールを設定する

- ③ メールで送信するアラートの種類を選択します。

The screenshot shows a form titled 'アラート' (Alert). Under the heading '警告:' (Warning), there are three radio button options: 'SLA違反' (SLA Violation), '障害' (Incident), and '成功' (Success). The '障害' option is selected. Below this, there is a field for '電子メール受信者:' (Email Recipient) and a '追加' (Add) button.

図 12.6.3 アラートメールを設定する

アラートの種類は以下の通りです。

アラート	内容
SLA 違反	バックアップが SLA で設定した時間以上かかった場合に送信されます。 バックアップ成功・失敗とは別に送信されます。
障害	バックアップが失敗した場合に送信されます。
成功	バックアップが成功した場合に送信されます。

- ④ 電子メール受信者の下にある[追加]をクリックし、電子メールアドレスを入力します。

The screenshot shows the same form as in Figure 12.6.3. The '電子メール受信者:' field is now populated with 'To 電子メールアドレス' and '日本語 (JP)'. The '追加' button is highlighted with a red box.

図 12.6.4 アラートメールを設定する

- ⑤ SLA 違反のアラートを受信する場合、SLA をクリックし、[増分分数]にバックアップで許容できる 時間 (分) を入力します。

The screenshot shows a form for SLA configuration. It has two input fields: '完全分数*' (Full Score) with the value '120' and '増分分数*' (Incremental Score) with the value '60'. The '増分分数*' field is highlighted with a red box.

図 12.6.5 アラートメールを設定する

12.7. アラートメールのサンプル

アラートメールのサンプルは以下の通りです。

なお、メール本文にある<URL> 部分はメール本文のリンクから直接アクセスできません。「8. バックアップジョブの確認」をご確認ください

■ バックアップ成功時

	内容
送信者	iaas-service@sakura-utopia.jp
件名	cl-cohesity : INFO CE00610001 - ProtectionGroupSucceeded
本文	DESCRIPTION : ジョブ <ジョブ名> のバックアップ実行が正常に完了しました CAUSE : ジョブ <ジョブ名> のバックアップ実行が正常に完了しました。 ジョブ実行 ID は <ジョブ番号> です。 ジョブ実行 url: <URL>。 実行開始時間は <バックアップ開始日時> Japan Standard Time です。 クラスター cl-cohesity 。 ALERT URL : <URL>

■ バックアップ失敗時 (サンプル)

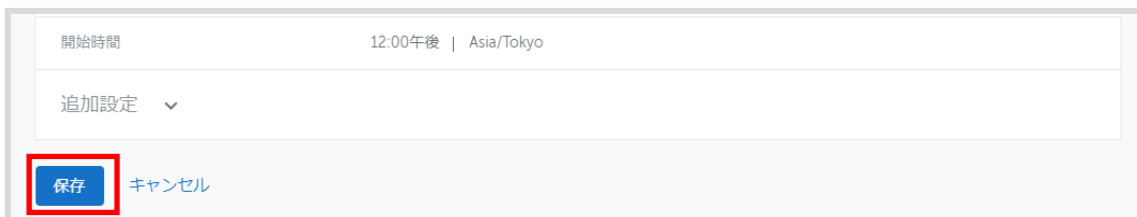
	内容
送信者	iaas-service@sakura-utopia.jp
件名	cl-cohesity : CRITICAL CE00610002 - ProtectionGroupFailed
本文	DESCRIPTION : ジョブ <ジョブ名> のバックアップ実行が失敗しました CAUSE : ジョブ <ジョブ名> のバックアップ実行がエラー [kOutOfSpace]: Writing to sparse-vm-config.txt failed で失敗しました。 失敗した実行の ID は <ジョブ番号> です。 ジョブ実行 url: <URL>。 実行開始時間は <バックアップ開始日時> Japan Standard Time です。 失敗したオブジェクト: Failed for objects : <仮想マシン名>。 クラスター cl-cohesity 。 ALERT URL : <URL>

■ SLA 違反時

	内容
送信者	iaas-service@sakura-utopia.jp
件名	cl-cohesity : WARNING CE00610003 - ProtectionGroupSlaViolated
本文	DESCRIPTION : ジョブ Daily0430 のバックアップ実行の SLA への違反がありました CAUSE : SLA of backup run of protection group <ジョブ名> of type kAcropolis is violated as run did not finish by the deadline(<バックアップ開始日時> Japan Standard Time). ID of the run violated SLA is <ジョブ番号> . Run url: <URL> . Run start time is <バックアップ開始日時> Japan Standard Time. Cluster name is cl-cohesity. SLA violated for objects : <仮想マシン名> ALERT URL : <URL>

12.8. 変更したバックアップジョブの保存

- ① バックアップジョブの変更が終わりましたら、[保存]をクリックします。



開始時間 12:00午後 | Asia/Tokyo

追加設定 ▾

保存 キャンセル

図 12.8.1 変更したバックアップジョブの保存

13. バックアップ容量の確認

取得したバックアップの容量を確認する方法を説明します。

13.1. バックアップジョブが取得したバックアップ容量を確認する

- ① 左上の[データ保護]から[保護]をクリックします。

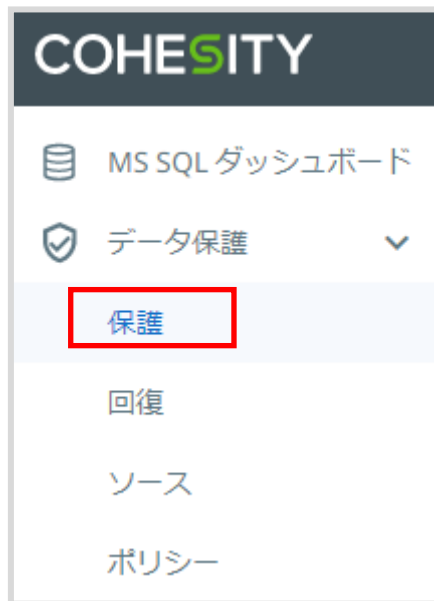


図 13.1.1 バックアップ確認

- ② バックアップジョブをクリックします。

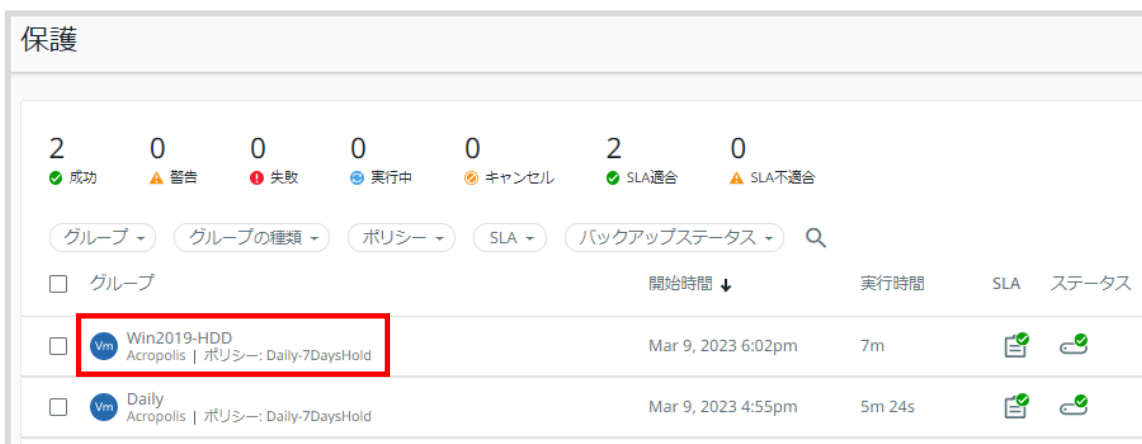


図 13.1.2 バックアップジョブの選択

- ③ [消費]をクリックします。

開始時間	実行時間	バックアップの種類	データ読み取り	書き込みデータ	成功/エラー	SLA	ステータス
Mar 9, 2023 7:12pm	5m 23s	増分	0 Bytes	0 Bytes	1/0 オブジェクト	🟢	🟢
Mar 9, 2023 6:02pm	7m	増分	9.6 GiB	1.8 MiB	1/0 オブジェクト	🟢	🟢

図 13.1.3 バックアップ容量の確認

- ④ 赤枠部分が現在このバックアップジョブが使用している容量です。
ジョブが複数ある場合、全ジョブの合計がお客様の使用しているバックアップ容量となります



図 13.1.4 バックアップ容量の確認

バックアップ容量が契約容量を超える場合、バックアップが失敗します。ご注意ください。

バックアップサービス利用マニュアル

2023年3月9日 第7版

株式会社さくらケーシーエス
データセンター

Copyright© 2021, 2022 SAKURA KCS Corp. All Rights Reserved.

本書に記載されている情報、事項、データは、予告なく変更されることがあります。

本書を弊社に無断でその一部、あるいはその全部を複製、複製（コピー）、追加、削除、加工および転載することを禁じます。